

風のスタジオ情報

BoisDressing # 08

『ハーフさんたち』

▶作・演出：ベロ・シモンズ
▶出演：阿久津琴己、才川みず季、佐藤紫（ボーイズドレッシング）
及川麻紀、工藤明華、佐藤浄（架空の劇団）

▶公演日時 2023年1月13日（金）19:30～
14日（土）14:00*～／18:30～
15日（日）14:00*～

※各回客席数は50席程度、開場は開演の20分前、上演時間95分（予定）。

※*の回は上演後にアフターイベントあり。詳細はTwitterにて！

▶料金：一般前売 1,500円
学生&U22 1,000円 ※学生と22才以下が対象
※当日各500円増

▶チケット予約：シバイエンジン（WEB予約・当日精算）
<https://bit.ly/3RCt1zG> QRコードから↓

▶お問合せ：bois.dressing@gmail.com
090-9745-5123（制作部）



参加費
1回 1,000円

対象
18歳以上
（定員6名）

持ち物
動きやすい服装、
靴下、タオル、飲み物

講師
坂上 健



Ken Sakagami
Official Website

ダンサーが教える

ストレッチ
ワーク winter

日時

12月～3月 第2・4月曜 & 水曜日
14:00から15:10まで(70分)

お申込の際には
TELまたはメールにて
①氏名 ②ご連絡先
③ご希望の日程
をお知らせください

お問合せ
いわてアートサポートセンター
風のスタジオ
TEL. 019-604-9020
E-mail. kaze@iwate-arts.jp

盛岡町家「大慈清水御休み処」のご紹介

鉦屋町界隈
情報

NPO 法人盛岡まち並み塾が運営する町家活用施設です。
盛岡町家の魅力を多くの方に知っていただきたく、明治期の町家を改修し、歴史まちづくり拠点施設としてオープンしています。
新年1/5（木）より営業スタートです。本年もよろしくお願いいたします。

- ★町家見学
- ★地域情報・観光情報のご案内
- ★改修等相談窓口
- ★町家喫茶（コーヒー、紅茶 330円）
- ★スペースレンタル（1区画／1時間 利用料550円～）

盛岡まち並み塾 HP



営業時間 10時～16時（水曜日定休） ※年末年始休業 12/28～1/4
所在地 〒020-0827 盛岡市鉦屋町3-15 ※大慈清水のすぐ近くです♪
お問合せ NPO 法人盛岡まち並み塾事務局 TEL 019-656-1603



発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

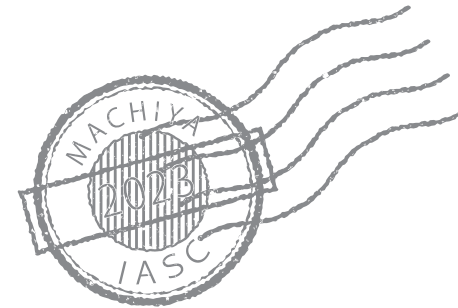
【本部】 本部 HP
〒020-0874 盛岡市南大通1丁目15-7 盛岡南大通ビル3階
TEL(019)656-8145 FAX(019)656-8146
E-mail info@iwate-arts.jp URL https://iwate-arts.jp



【肴町事務所・風のスタジオ】 風のスタジオ HP
〒020-0878 盛岡市肴町4-20 永卯ビル3階
TEL(019)604-9020 FAX(019)604-9021
E-mail kaze@iwate-arts.jp URL https://kaze.iwate-arts.jp
<窓口営業時間> 月～金 9:30～17:30 ※土日及び祝日・年末年始休み
<施設利用可能時間> 9:30～21:30



【もりおか町家物語館】 もりおか町家物語館 HP
大正蔵1階「時空の商店街」
SHOP&CAFE インスタグラム
〒020-0827 盛岡市鉦屋町10-8
TEL(019)654-2911 FAX(019)654-2913
E-mail machiya@iwate-arts.jp URL https://machiya.iwate-arts.jp
<開館時間> 9:00～19:00（最終入場18:30）※浜藤ホールのみ利用時は21:30まで
<大正蔵1階ショップ&カフェ営業時間> 10:00～17:00 ※1/4は11:00～営業
<休館日> 毎月第4火曜（祝日の場合はその翌日）年末年始12/29～1/3
<入館料> 無料 ※一部企画展は有料の場合があります。



1

もりおか町家・風の通信



謹賀新年

本年も変わらぬご愛顧を
よろしくお願いいたします。

もりおか町家物語館



もりおか町家物語館

【盛岡市所蔵美術品展】

「舞田文雄と岩手の冬」

盛岡市所蔵の美術作品で、舞田文雄の版画作品を展示します。岩手の冬景色を表現した作品です。2期に分けてご紹介します。

<会期(第2期)>

1/4(水)～2/5(日)

9:00～19:00(最終入場18:30)

※休館日：1月24日(火)

<会場>

大正蔵1階 展示コーナー

「盛岡こども芸術祭」

5回の教室で制作した芸術作品や演奏を発表します。

<洋画・彫塑・写真展示会期>

1/28(土)～2/5(日)

<会場>

大正蔵2階「時空の展示室」

<ピアノ発表会>

2/5(日) 13:00～14:00

<会場> 浜藤ホール

<問合せ>

いわてアートサポートセンター
風のスタジオ TEL019-604-9020

もりおか町家物語館作品公募展

— MACHIYART2022 エニナルモリオカ —

盛岡を表現した絵画・版画・写真の公募展です。ぜひご覧ください。

【会期】1月7日(土)～2月5日(日) ※1月24日(火)は休館

【展示場所】もりおか町家物語館 母屋・文庫蔵1階

岩手ゆかりの近代詩文書作品展

<作品募集>

初開催の書道作品公募展です。岩手ゆかりの近代文学者の詩歌等の一節を書にした作品を募集します。(※詳細は募集要項を参照)

応募資格：岩手県在住の方(18歳以上)

募集作品：岩手ゆかりの近代詩文を題材にした書道作品

作品寸法：色紙(24.2×27.2cm)～半切(35×135cm)以内

点数：1人2点以内 出展料：無料

作品受付日：<書類提出>1月10日(火)～20日(金)必着

出展申込書、著作物利用許諾確認書を事前に提出。

直接持参か、郵送、メール、FAXにて受け付けます。

<作品提出>1月30日(月)～2月5日(日)

受付窓口まで直接持参。元払いによる送付、委託業者可。

展示期間：2月10日(金)～3月12日(日)

展示場所：もりおか町家物語館 大正蔵2階「時空の展示室」

※盛岡市所蔵品から数点、個人所蔵の招待作品数点も同時展示予定です。

旭堂南湖 鉦屋町講談会

8月に盛岡に滞在した上方講師による、盛岡にまつわる新作の講談を披露します。ぜひ、お越しください。

【日時】1/14(土)

14:00～16:00(開場30分前)

【場所】浜藤ホール

【入場料】一般1,000円、
中学生以下500円
※当日各500円増し

【定員】80名

【チケット販売】もりおか町家物語館、
風のスタジオ ほか



国重要無形民俗文化財

『黒森神楽』盛岡公演

宮古市の国重要無形民俗文化財である「黒森神楽」が4年ぶりに盛岡で公演します。風の広場での舞込みは入場券がない方もご覧いただけます。

【日時】1/22(日)

11:00 舞込み(観覧無料)

13:00～16:00 神楽舞
(開場30分前)※有料

【場所】舞込み：風の広場

神楽舞：浜藤ホール

※チケットはご好評につき
完売いたしました。

第5回ヒョンたな盛岡弁塾

シンガーソングライター田口友善らによる、盛岡弁と全国の方言や宮古弁を比較しながら、楽しく盛岡弁を学ぶ会。恒例の盛岡弁クイズもあります!おでっくなんせ!

【日時】2/11(土)

14:00～16:00

(開場30分前)

【場所】浜藤ホール

【入場料】前売1,000円(当日1,200円)

※中学生以下無料

※当館、フラザおでっくにて販売

【定員】80名

歌と語りで綴る田中館愛橘物語

～Nibanme no Tuki～

【日時】1/22(日)

14:00開演(開場30分前)

【場所】フラザおでっく おでっくホール

【入場料】前売・予約一般1,200円、
(当日1,500円)

学生500円(未就学児無料)

【チケット販売】もりおか町家物語館、
風のスタジオ、
カワトク、フラザおでっく

【問合せ】いわてアートサポートセンター

TEL019-656-8145

町家弦楽アンサンブル発表会

ゼロからバイオリンをはじめ、全12回のバイオリン講座を受講した8名の参加者による成果発表会です。

【日時】1/28(土)

14:00～16:00

(開場30分前)

【場所】浜藤ホール

【演奏曲】パッヘルベルのカノン、他

【入場料】無料

【定員】80名



「大正蔵 SHOP & CAFE」

～冬の新 MENU ～

魅惑のパフェ(黒) ¥380(税込)



黒平豆
黒ゴマ南部せんべい
黒蜜(うるま市)がけの
コーヒーゼリーのパフェ

☆魅惑のパフェ(赤)も近日発売!

もりおかベリーアロニア&カルピス

魅惑のホット(桃染) ¥300(税込)

寒い冬に免疫力を高める
アロニアと乳酸菌飲料で
あたたまってくださいね♪



リレーコラム No.73

町家弦楽アンサンブル

浜藤ホールの落ち着いた響きに包まれながら、ヴィヴァルディやパッヘルベルを楽しむ姿はとても楽しそうです。初回練習では想像すら難しかった名曲を弾いているのですから驚きです。8名のメンバーは色とりどりのヴァイオリンケースを抱えながら町家に通い続けること3か月、8回目の練習を終えたところです。最初は楽器を満足に持てず、肩が痛い、腕が痛い、、、弓がまともに持てない、、、不安しか残らない、、、そんな状況でしたが、キラキラ星変奏曲やパッヘルベルのカノンの冒頭に取り組み、努力を積み重ねてきました。徐々に熱が入りだしたのか、あれよあれよという間に、パッヘルベルのカノンをどんどんマスターし、やがて私の書いた初心者用「シンフォニア 2020」やヴィヴァルディのシンフォニア RV122などにチャレンジできるようになってきました。時々変な音がしたり、アンサンブルを無視して暴走したり、どこを演奏しているかわからなくなって、迷子状態で困惑したり、それでもあきらめず、練習してきました。そんな真面目なメンバーのみなさんを、神が見放すはずはありません。時折信じ難い、いい音がする瞬間が出てきました。アンサンブルも、みんなで一緒に「タイム(拍子)」を共有しましよと何度も繰り返し練習したところ、ぴったり合う瞬間がみられるようになりました。

まだまだお客さんに聞かせるレベルではありませんが、自分たちで楽しむことは十分できるようになってきました。音楽を鑑賞するだけでなく、演奏する楽しみ方は少しハードルが高いと思われる方が多いと思いますが、楽しみ方の質は格段にあがります。なんとといっても、大作曲家の懐に入れるのです。パッヘルベルやヴィヴァルディが書き残した世界遺産的楽曲を、内側から体験できます。そして、プロの演奏家と一緒に合奏したり、アンサンブルもできるのです。多くのコミュニケーションを経て美しいアンサンブルを奏でられる可能性があるのです。1月の発表会は感動のステージになることと思います。楽しいアンサンブルをご期待ください。

宮古市民文化会館芸術監督 いわてフィル指揮者
寺崎 巖